

No.	申請団体/個人	事業名	開催日・会場	事業内容	総経費	決定
1	劇団 石	劇団石50周年記念公演(復興を願って)「アルジャーノンに花束を」	2021年5月15日(土) 熊本市市民会館シアーズホーム夢ホール	1970年7月発足から50年を迎える劇団石は、地域に根ざして活動を継続し、熊本はもとより鹿児島、佐賀、福岡、東京等で公演してきた。50周年の集大成として今まで公演回数も多く、一番人気のあった代表作「アルジャーノンに花束を」に再度挑戦する。熊本地震後いまだ仮設入居を余儀なくされている方々を300名招待し、熊本地震の復興に少しでもお役に立てばとの思いで公演を計画した。	3,630,000	200,000
2	レビューチーム風	レビューチーム風第27回公演 第1部 ドラマチックレビュー「メモワール・ド・風」 第2部 「純子の部屋～ゲストと共に～」 第3部 ショー・ファンタジー「薔薇の風」	2021年4月29日(木・祝) くまもと森都心プラザホール	第一部は、これまで上演した舞台から印象的な演目をオムニバス形式で繰る。ドン・キホーテとサンチョ・パンサをストーリーテラーとして、楽しく軽妙なステージを展開する。第二部は、洋海純が各芸術分野からパフォーマーに富んだゲストをお迎えし、その取り組みなどをお話いただき、磨きかけたダンス、踊りなどを披露いただく。第三部は、オリジナルの音楽構成、振付でおおくりするショータイム。色々なジャンルの歌やダンスを次々に繰り出すスピード感あるステージを展開する。早変わりによる、自作の華やかな衣装も景どころ。	850,040	100,000
3	全国邦楽ジュニアコンクール実行委員会	第11回全国邦楽ジュニアコンクールin KUMAMOTO	2021年8月11日(水) 熊本市国際交流会館	熊本華演奏者協会は、1987年に20数名の華曲の師匠、演奏家が流派を超えて結成した団体であり、熊本の邦楽の興隆に資することを目的としている。日本の大切な伝統文化である邦楽が若い世代に受け継がれ、更なる発展につながるよう、全国から参加を募ってコンクールとコンサート(地元出演)を行う。次世代を担う子ども達の日本音楽に対する意識の高揚と技能の育成をはかるとともに、邦楽発信の地、文化都市としての熊本の発展に寄与するものであると自負している。	1,513,900	100,000
4	Casa de arteカサデアルテ芸術の家	熊本の子供たちに贈るバレエの宝石箱No.5	2021年4月29日(木・祝) 熊本市男女共同参画センターはあもにい	熊本地震の後、熊本の子供たちのために、見に来やすい価格で、質の高い舞台芸術をお見せしたいと始めた公演。第5回目となる今回は、クラシックバレエの大作「眠りの森の美女」を、短編バージョン全4幕、ナレーション付きでお届けする。新たに若いメンバーも加わり、出演者の踊りに対する熱意も回を追うごとに高まっている。必ずや今回も完成度の高い作品で、子供たちを笑顔にできるものと確信している。	1,285,000	100,000
5	劇団「市民舞台」	劇団「市民舞台」 「もてなしたいっ♡～江津純花の出向ライフ～」	2021年9月25日(土)26日(日) 熊本市国際交流会館ホール	本公演は劇団「市民舞台」設立60周年記念演劇公演である。物語の舞台はシェアオフィス。仕事の能力はひとつ突出したものがあるが、社会的に生きやすくない人々が、共に「お客様をもてなす」最強チームを作り上げていく。住みやすい社会とは？働き方改革とは？という視点を投げかけていく。同時に、本公演では劇団外の演劇人にも協力を仰ぐ。コロナ禍下での演劇の公演スタイルや対策ノウハウを共有し、表現スキルも高め合うことをねらいとする。	1,668,000	100,000
6	福嶋由記	福嶋由記 ソプラノリサイタル	2021年6月20日(日) 熊本県立劇場コンサートホール	ソプラノ歌手・福嶋由記が、これまで支えて下さった関係者の方々、お客様へ、感謝の気持ちを込めてお届けするコンサート。ゲストにテノール・苗田博昭を迎え、ヴァイオリン・原雅道、ピアノ・藤本史子と共に日本歌曲、イタリア歌曲、重唱などを披露する。	2,166,990	200,000
7	千原真実	千原真実 個展「風景、片鱗」	2021年6月12日(土)～8月22日(日) 熊本市現代美術館ギャラリーⅢ	本展は風景をテーマとした作品で構成する。この「風景」とはどこか特定の場所ではなく、日常を送る中で私の視覚がとらえたものを広く指す。周辺にあり、刹那的で、一見して無関係に思えるものたちを揃い上げ、カラーフィルムによって画面に置き換えることで、新たに立ち現れて来る世界を提示したい。また、今回は、「壁」を取り入れた大規模な作品展開を計画している。絵画について今一度問うとともに、日常の中に当たり前のようにあるものたちの美しさを、自身の作品を通して多くの人と共有する機会を創出したい。	700,932	100,000
8	藤間勘蘇女舞踊研究所	先代藤間勘蘇女7回忌追善・二代目藤間勘蘇女襲名 第39回藤間勘蘇女舞踊研究所公演会	2021年4月29日(木・祝) 熊本市市民会館シアーズホーム夢ホール	一部 八千代獅子、藤の幻想、菊の宴、お祭り、ふじむらさき、初時雨、水仙舟前、四君子、松迺羽衣、折紙、熊本城を舞う 二部 吾妻八景、四季の山姥、阿吽	8,240,000	300,000
9	春日信子	大中恩をうたう	2021年5月1日(土) 熊本県立劇場	童謡「さっちゃん」や「犬のおまわりさん」の作曲家として著名な大中恩の歌曲を集めたコンサート。披露予定の歌曲集ソプラノとピアノのための3つのソネット《アマリスに寄せて》は、春日信子が大中恩に委嘱した作品であり、大中恩の最後の歌曲作品となった。タイトルとなっているアマリスは、熊本のアマリス栽培・研究の中村光信氏が特許を取得している「シンコウのレッド」「シンコウの雅」の事であり、熊本と所縁のある作品である。故大中恩氏は2018年12月に帰天し、この公演は追悼公演の一環である。	2,000,000	200,000
10	ふるさとの宝を！コンサート実行委員会	ふるさとの宝を！コンサート～復興から未来へ～ Vol.4	2021年7月18日(日) 熊本県立劇場コンサートホール	熊本地震からの復興の一助として、未来へつなげる“ふるさとの宝”である熊本の若い演奏家たちによるコンサートを2018年からスタートし、今年で4回目の開催となる。熊本出身・在住など熊本ゆかりの若手アーティストによる演奏会で、クラシックから邦楽、現代の曲までさまざまな演奏をソロやコラボで聴かせる。今年は、次世代を担う小学生・中学生・高校生の若い演奏家の出演や、今年生誕100年を迎えるアストル・ピアソラの曲を演奏するステージも予定している。	2,105,000	200,000
11	三ツの音会熊本県支部 紫星会	三ツの音会創立九十五周年記念 “九州系生田流福田派発祥の地”郷里熊本公演	2021年6月6日(日) 熊本市市民会館シアーズホーム夢ホール	三ツの音会は、初代栄香が大正15年に創立し、東京を中心に活動を続けている。初代栄香の門弟として永く熊本で活躍した赤星はつは、三ツの音会熊本県支部として紫星会を設立。現在は中村直美を代表として引き継がれ、熊本華演奏者協会でも最大派閥を誇る邦楽集団に成長している。その三ツの音会の創立九十五周年を記念し、紫星会を中心に、現家元・福田栄香初め、長谷校校の縁を汲む演奏家、三曲界の実力者を招き、熊本で活躍する尺八、華の演奏家等多くのご協力を頂き、公演する。	6,700,000	300,000
12	武蔵野音楽大学同窓会熊本県支部	第6回 むさしのカンタービレ	2021年9月19日(日) 熊本県立劇場コンサートホール	武蔵野音楽大学同窓会熊本県支部によるコンサート。国内外で活躍するソリストはじめ、女性合唱グループ、日本全国より駆けつけてくれるウインドアンサンブルメンバーによる演奏を行う。自然災害や新型コロナウイルスで沈みがちな熊本県民の心を癒すための活動にしたい。また若い世代の発表の場を提供することで熊本の芸術文化の発展に寄与したい。	1,644,000	100,000
13	一般財団法人水俣病センター相思社	鬼塚巖氏フィルム作品デジタル化と展示公開	2021年6月～2022年2月28日(月) 水俣病歴史考証館	水俣出身の記録家・鬼塚巖氏が残した水俣病、労働運動、水俣の自然を写した8ミリ映像フィルム10本、ネガフィルム約5000本のデジタル化し、被写体や写っている場面について調査を行い、水俣病歴史考証館にて展示する。	1,000,000	100,000
				(計)	33,503,862	2,100,000